

備前市事務事業評価表

事務事業名	国立公園等管理事業（吉永）		コード	04-03-01-05
			担当課・係	吉永総合支所産業建設課
			担当者	久保山 仁也
事業実施期間			電話	0869-84-2513
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目(基本施策)	個性あふれる観光のまちづくり		
	小項目(施策)	観光地の整備		

事業について	
目的 (何のために)	岡山県の管理する中国自然歩道の内、吉永地域内分を岡山県の委託により適正に管理する。
対象 (誰・何を対象に)	自然歩道利用者
内容	吉永地域内分約12kmの自然歩道の草刈等管理業務の地元への委託。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
管理委託延長	12 km	12 km	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	155	国庫補助金等	147	直接事業費	147	国庫補助金等	147
	人件費	504	受益者負担		人件費	1,071	受益者負担	
	市債			市債		市債		
合計	659	一般財源等	512	合計	1,218	一般財源等	1,071	
				合計	0	一般財源等	0	

必要人員	0.05	人	0.12	人
結果指標	結果指標名	管理委託延長	管理委託延長	
	結果指標量	12	12	
	単位	km	km	
	対前年比	-	-	0.00%
	活動にかかるコスト	659,000 円	1,218,000 円	
	単位当たりコスト	54,917 円	101,500 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか			
成果指標名	施設維持管理件数	式又は説明	当初の予定通り管理できた。
	17年度	18年度	
成果指標量	1	1	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値		到達目標年度	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等：公営住宅法・備前市営住宅条例)	妥当性評価<A~E>
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	岡山県から委託されている業務である。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E>
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	岡山県からの委託料が限られているため、委託先の地元には無理をお願いしている現状である。
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E>	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	例年通り実施できた。

平成19年度の状況		説明	H19も同様に岡山県から委託を受け、さらに市と地元で契約を交わし管理をお願いしている。	
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している			
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している			
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了			
目標値	結果指標量	12	結果指標量	-
	成果指標量	1		

総合評価	評価区分<A~E>
県と地元との直接契約の可能性を県と協議する。	C

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	県と地元との直接契約	H19以降	人件費等のコストダウン
効率性			
有効性			